

自分のテーマをもち、地域の環境を生かして

4年

『もっと知りたい！みんなの藻琴湖』の実践

網走市立東小学校 平山 道大

◆単元のポイント

◎地域の自然＝藻琴湖

題材となる藻琴湖は、本校の目の前にあります。オホーツク海に面した汽水湖で、豊かな自然に恵まれています。子供たちにとって身近な存在です。



◎一人一人がテーマを設定

核となる「藻琴湖」をもとに、一人一人が「藻琴湖の魚」「草花」「鳥」など、それぞれ思い思いのテーマを設定しました。自分が本当にやりたいことを見つけ、自分の足で調べ、自分の頭で考えて、課題を解決したり実現していくよろこびを味わわせてあげたい、と考えました。

◎さまざまな体験を盛り込んで

☆まずは「とにかく探検」

教室にいたのではこの活動は始まりません。何度も何度も、湖へ足を運びました。行く度に新たな発見・疑問が生まれます。子供の目も輝きます。藻琴湖には魅力的なものがいっぱい詰まっています。

☆地域の方とのふれあいも

本校の「総合」の取り組みでは、各学年ともGT（ゲストティーチャー）を招いた活動が展開されます。4年生は藻琴湖で漁業を営んでいる方のご自宅を訪問したり、学校に招いてお話を伺ったりします。生の声は教師が教えるよりもずっと新鮮であり、子供たちの目もたいへん輝きます。人との接し方なども、自然と学ぶことができます。

☆地引網も

本校では例年、PTA親子レクとして地引網体験を行っています。サケ、マスなどをはじめ、実にさまざまな魚が捕れるのですが、この行事も本単元にくみ込みます。地引網体験により、さらに活動が充実します。

◆単元の構想（16時間扱い）

